

# あかるいまち 21

No.1573 2023年2月10日  
組合員活動推進課 082-532-1264

	2月	2022年度
組合員ふやし	35人	1,172人
出資金ふやし	287万円	10,887万円
純増	△197万円	449万円

## コープのびのびクラブ ～節分～

1月25日（水）に開催した「コープのびのびクラブ」では、ひまわり保育園の先生方と「節分」のミニ講座を行いました。

はじめに保育園の先生と一緒に鬼のお面の工作を楽しみました。そうこうしていると、ぬいぐるみを抱えた愛嬌たっぷりの優しそうな鬼がやって来ました。子どもたちには少し怖かったようで、新聞紙でできた豆に見立てたボールを投げ、大きな声で「鬼はーそと！！」とみんなで豆まき。最後にはみんなで一緒にダンスを踊って、なかよしになった鬼とお別れしました。

子どもたちは工作で作ったお面をとっても気に入ってくれたようで、遊んでいるあいだもずっと着けていてくれました。

参加した保護者の皆さんも、「鬼さんに初めて会いました！」と季節行事を楽しんでくださったようで、参加人数が少ないながらも、充実した回となりました。



## 社保ミニ学習会

1月27日（金）理事会社保・平和委員会主催の公開ミニ学習講座をけんこうプラザ5階で、組合員、職員あわせ28名の参加で開催しました。広島中央保健生協居宅介護支援事業所の松井拓也ケアマネジャーを講師に「介護保険制度の利用について～いざ、必要になった時に困らない～」をテーマに学習しました。介護保険制度を利用できる対象者や要介護認定を受けるための手続きや期間、介護の相談先や費用のことなど、介護保険制度を利用する際の基本的な事をスライドにまとめて説明してもらいました。最近の動向については、地域包括ケアシステム（自助・互助・共助・公助）の中で介護保険制度との上手な付き合い方や制度と利用する際の注意点、制度だけでは生活を支える事の難しさについて報告がありました。



参加された組合員さんからは「申請から認定までに本人が死亡した場合の介護費用が全額実費に驚いた」「ケアマネジャーを選ぶことができる情報開示をしてほしい」などの声会場から出ました。感想用紙には「介護保険制度についてよくわかりました。費用の減免制度をもう一度勉強したい」「介護費用の高さなど悲痛な声を聴かせていただいた」などの記載があり、介護保険制度の理解を深める事のできる学習会となりました。